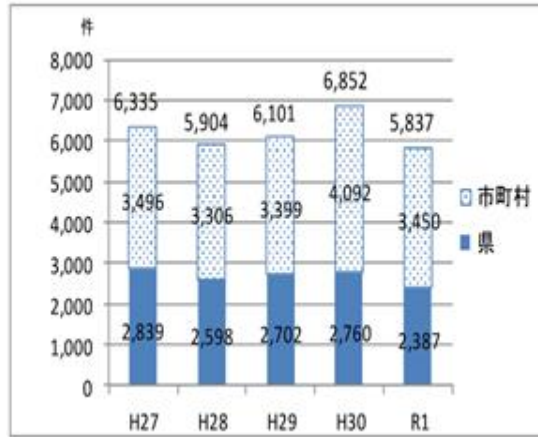


コープぎふ 伊藤 理佐氏



生活協同組合コープぎふの組合員理事をさせていただいています。世話人に参加させてもらうきっかけは、「ライフ&マネープラン」の授業をお手伝いをさせていただいた事でした。普段、普通の主婦として生活しているので、時流にマッチした講師の方をお招きしての講演会を毎回とても楽しみにしています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

## 2019 年度上半期(4月～9月)の岐阜県内の消費生活相談状況



- ・相談件数は、5,837 件で前年度同期に比べて 1,015 件減少
- ・「健康食品」「化粧品」等の「定期購入」に関する相談がさらに増加
- ・年代別では 60 歳代(877 件)、70 歳代(776 件)、50 歳代(738 件)の順に相談が多い
- ・前年同期と比べると未成年、20 歳代の若年層からの相談が増加した一方、30 歳代以上の各年代からの相談は減少
- ・平均契約購入金額は 88.4 万円で前年度同期から 28.5 万円減少
- ・市町村窓口からの相談が 3,450 件で全体の約 6 割を占める

### ～わたしのライフ&マネープラン 出前授業のお知らせ

岐阜市がここ数年をかけて市内の全中学校において実施してきた、消費者教育の一環としての「わたしのライフ&マネープラン」の授業に、消費者ネットワーク岐阜からも講師として参加してきました。生徒たちが、自分の 20 代、30 代、・・・60 代という各年代における人生設計を、収入と支出の面から体験をし、自身の人生設計だけでなく、同じクラスの他の生徒の人生設計では、どのようなことに重きをおき、その結果どのような収支となっているか等を、意見交換を通じ知ることができ、大変有意義な授業となっていたのではないかと、思っています。関心のある方は出前授業ができるのでご連絡ください!

### 訪問販売お断り!!ステッカー 活用自治会の募集

消費者ネットワーク岐阜では、訪問販売の消費者被害を防止するために、「訪問販売お断り!!」ステッカーを作成しています。訪問販売による消費者被害はまだ発生しており、手口もますます巧妙化しています。

これまで多くの自治会などの団体にご活用いただいております。活用いただいた方々からは、「ステッカーを貼ったことで、効果はあったと思う」「インタホーンがなくても、表に貼ったステッカーのとおりです、と答えると帰ってしまっ。」などの声をいただいております。興味をお持ちの方は、消費者ネットワーク岐阜までお気軽にお問い合わせください。ステッカーと活用法のチラシは無料で配布しています。また、団体等でご活用いただく際には、10分間程度の活用説明に伺うこともできます。



# 消費者カフェ・ぎふ



イメージキャラクター  
だまされんぞ〜

第 20 号 2020. 3.20

## 「消費者ネットワーク岐阜」第 11 回総会・記念講演会を開催します!

♪参加無料です♪

日時: 2020 年 5 月 9 日(土) 13:30~16:00

場所: 岐阜大学サテライトキャンパス (岐阜スカイウィング 37 東棟 4 階)

多目的講義室(大)下地図を参照。Tel.058-212-0390

[プログラム] 13 時~受付

第 I 部 13 時 30 分~14 時 15 分 第 11 回総会

第 II 部 14 時 30 分~16 時 00 分 記念講演会

☆記念講演会☆

「インターネット広告&アフィリエイト広告の現状と課題  
~SNS やアプリ、動画サイトの問題事例と対応策~」

インターネット広告やアフィリエイト・プログラムの仕組みについて分かりやすく解説します。また、SNS やアプリ、動画サイトで目にする悪質ネット広告を具体的な事例と共に紹介し、どのような対応方法が取れるかを紹介します。

講師 笠井 北斗 氏(日本アフィリエイト協議会 (JAO) 代表理事)

アフィリエイトが世に出始めた 1999 年より日本と米国でアフィリエイトビジネスに携わり続け、アフィリエイト歴 20 年以上となるアフィリエイトプログラムの専門家。アフィリエイトとしての活動に加え、広告主や代理店、ASP のアフィリエイト広告出稿支援も行う。第 6 回 Web グランプリ Web 人部門特別賞を受賞。

[https://www.wab.ne.jp/wab\\_sites/general-browse/view/2894/2](https://www.wab.ne.jp/wab_sites/general-browse/view/2894/2)



参加ご希望の方はお電話でお申し込みください!

当日参加も歓迎です!

電話 058-370-6867

全岐阜県生協連

会員募集!!! ~「消費者ネットワーク岐阜」事務局より~

「消費者ネットワーク岐阜」の会員になりませんか。会員には、ネットワークの機関紙が送付され、ネットワークの企画も案内されます。年会費は、個人 1 口 500 円、団体 1 口 1000 円です。下記まで住所・氏名をご連絡ください。参加申込書と会費の振込用紙を郵送します。事務局: 全岐阜県生協連 電話 058-370-6867 FAX058-370-6860 Eメール [hkawahar@tcoop.or.jp](mailto:hkawahar@tcoop.or.jp), HP: <http://cnetgifu.web.fc2.com/>

# 「消費者ネットワーク岐阜」2019年度下半期の活動報告です!

## 1. 消費者被害の未然防止・自立した消費者の育成のために!

(1)岐阜市消費生活センターが実施した「わたしのライフ&マネープラン」の授業に講師を派遣しました。

## 2. 消費者問題に関わる横のつながりの強化のために!

- (1) 月1回のお話人会を6回開催しました(10月、11月、12月、1月、2月、3月)。
- (2) 12月15日(土)「キャッシュレスの現状と今後の課題」を山本先生に講演して頂きました(参加者91名)。
- (3) 1月22日(水)「令和元年度岐阜県LPガスお客様相談所委員会」に河原事務局長が参加しました。
- (4) 機関紙 消費者カフェ・ぎふ 第20号(本号)を発行しました。

## 3. 地方行政に提言します!

- (1) 2月3日(月)瑞浪市との懇談会を瑞浪市役所において実施しました。
- (2) 2月21日(金)岐阜県消費生活安定審議会で大藪代表が座長を務め、花井副代表が参加しました。

## 2.(2) 2019年度下期講演会「キャッシュレスの現状と今後の課題」

12月15日(日)に岐阜大学サテライトキャンパス大講義室で、消費者ネットワーク岐阜2019年度下期講演会を開催しました。講師は、山本国際コンサルタンツ代表の山本正行先生で、「キャッシュレスの現状と今後の課題」と題して以下のような講演がありました。

キャッシュレスというとスマホ決済のみをイメージするが、実はクレジットカードも電子マネーもキャッシュレスの範疇になる。政府がキャッシュレスを推進する理由は、現在訪日外国人が増えているが、日本ではクレジットカードを利用できる店が少なく困っていること、現金を扱うためのコストが8兆円かかっておりそれを合理化したいこと、企業がビッグデータを使えるようにして収益を改善すること等がある。キャッシュレスで現在最も利用されているのは、交通系の電子マネー。キャッシュレスを始める初心者は、まず交通系の電子マネーから始めるとよい。スマホによるQRコードやタッチ決済は注意が必要。アカウントの管理、二段階認証、画面ロック機能等に対する十分な知識のない人はやめたほうがよい。クレジットカードは自分で管理できる範囲で保有する。3枚くらいが限度。QRコード・タッチ決済に関しては、便利だがアプリ導入や登録が面倒なこと、しばらく使わないと利用できなくなるサービスがあること、スマホの機種変更に注意が必要。「使わないカードは解約する」「無理してキャッシュレス決済を使う必要はない」「できればインターネットサービスが使えるとよい」が最後のまとめとされた。

### 参加者の声😊

現在私はクレジットカードと交通系電子マネーを使っている。クレジットカードは契約が少し面倒だし、取扱いも慎重にしなければならぬとわかるが、電子マネーは容易に使う事ができるので、正直いくら使っているのかわかりにくいのが怖いと思っています。お金の使い方を見直す必要があると思った。



山本先生の分かりやすい講演を熱心に聴く参加者

瑞浪市の皆さんと!

## 3.(1)瑞浪市役所との懇談会



2020年2月3日(月)瑞浪市役所会議室にて、瑞浪市と、消費者ネットワーク岐阜世話人会の懇談会を開催しました。瑞浪市から生活安全課長ほか高齢市福祉課の方を含め5名が参加、消費者ネットワーク岐阜からは、大藪代表以下6名が参加しました。

まず、瑞浪市から消費生活相談の状況や取り組みについて説明がありました。相談業務は、火曜日は東農西部広域行政事務組合から派遣の相談員が、それ以外は市の相談員が対応している。相談件数は月に10件程度ですが、その内容は定期購入や副業ビジネスの相談などとのことで全国的な傾向と変わりませんでした。次に福祉部局からの報告があり、昨年より委託の地域包括支援センターを2か所設置、消費者行政部門と連携がよく取れているとの事でしたが、今後、担当者の変更もあることから、定期的な情報交換が必要ではないかとお願いしました。

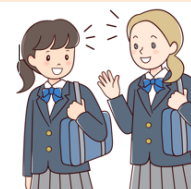
全員が興味を持ったのが、防災ラジオを市内の全世帯に貸与しており、屋内の人への情報伝達を行っているという報告でした。屋外の人には防災無線を、若い人には「きずなメール」やラインなどを使って情報発信を行っており、そのチャンネルの多さに驚きました。

最後に、消費者ネットワーク岐阜の「訪問販売お断りステッカー」の活用をお願いし、懇談会を終了しました。



防災ラジオ

## ☆成年年齢引下げ 無料出前講座のお知らせ☆



「〇〇ちゃん、もう18歳になったよね?」  
「そう、先月18歳になっちゃった。」  
「18歳だと美顔エステがお試し価格3000円で受けられるけど一緒に行かない?」  
「本当?3000円だったら行ってみようかな!」

このようなことがきっかけで店舗に行き、問題のある勧誘を受けるケースがあります。お試しに行った日に店員に勧められて数万円する美顔器と化粧品をセットを購入してしまったという事例もありました。

**2022年4月1日に成年年齢が18歳に引き下げられます。**  
消費者ネットワーク岐阜では、若者の消費者被害防止のために、  
**「成年年齢引下げ 無料出前講座」を実施しています。**  
ぜひ、ご活用下さい。

## 「消費者ネットワーク岐阜」：2019年度の会員数:個人会員84名・団体会員13団体

**世話人名簿** 代表：大藪千穂(岐阜大学教育学部教授)、副代表：御子柴慎(弁護士)、花井泰子(消費生活相談員)、会計監査：上林美也子(コープぎふ)、事務局長：河原洋之(全岐阜県生活協同組合連合会)、浅川剛志(弁護士)、石田英高(弁護士)、泉谷徹(岐阜市職員)、伊藤理佐(コープぎふ)、井端敏之(岐阜県労働者福祉協議会)、今尾大祐(弁護士)、臼井俊治(弁護士)、奥田真之(愛知産業大学教授)、奥長美知子(西濃地区消費生活相談員)、小幡麻衣(弁護士)、葛西裕子(消費生活相談員)、金山富士子(岐阜県生活学校)、河野美佐子(岐阜県生活学校)、佐藤圭三(全岐阜県生活協同連合会)、小司隆信(司法書士)、須田美登里(コープぎふ)、鷺見和人(弁護士)、土屋博史(司法書士)、富樫 悠(司法書士)、根本達矢(弁護士)、福田 中(司法書士)、藤井慎哉(弁護士)、堀 雅博(弁護士)、水谷光由(コープぎふ)、村上佑介(弁護士)、山科正太郎(弁護士)